

後期高齢者医療制度に怒る道民の会

ニュース No.59

2011年 事務局：北海道社保協
4月15日 電話011-758-2648 FAX011-758-4666

2010年度不服審査請求の審査結果が届く 39人全員が、「本件審査請求を棄却する」

2010年度に行った不服審査請求の「裁決書」が後期高齢者医療審査会から届きました。（4月13日）結果は、「本件審査請求を棄却する」と、08年度の808名、09年度の36名と同様の「棄却」でした。

09年には、後期高齢者医療制度の廃止をマニフェストに掲げた民主党が政権の座につきましたが、審査内容にはいっさい影響を及ぼさず、「木で鼻を括った」対応に終始しています。私たちの声を聞き入れず、機械的に切り捨てる審査会の態度に怒りを禁じ得ません。審査請求に参加された皆さん、ありがとうございました。

引き続き、国が、2014年度から導入を狙っている新たな高齢者医療制度の成立を許さないたたかいと「後期高齢者医療制度は直ちに廃止せよ！」の運動を力を合わせてすすみましょう。

《請求人の地域別人数》

札幌市～14名（白石区・南区・西区・豊平区・北区・中央区・厚別区）
旭川市～2名・帯広市～4名・北見市～2名・釧路市～3名
江別市～2名・余市町～2名・芽室町～2名・幕別町～2名
音更町～2名・上砂川町～4名
*代理人～11名

なお、今後は、統一した請求項目で集団による不服審査請求は終了させ、個別の事例に基づく審査請求に切り替えることとします。

道内30ヵ所以上で、4.15年金支給日宣伝を実施！

北は稚内から南は函館まで、道内30ヵ所以上で年金支給日全道宣伝行動が行われました。

《函館～北洋銀五稜郭店前》

函館社保協、年金者組合函館支部、新婦人函館支部、函労会議の4団体13名が参加して行いました。

東日本大震災の募金活動も併せて行いました。

《旭川～2条買物公園》

年金者組合と道北勤医協から15名が参加。後期高齢者医療制度廃止署名43筆、最低保障年金確立署名37筆が集まりました。

「少ない年金から天引きするな」「これ以上の保険料値上げは困る」などの声が寄せられました。



旭川～買物公園

《札幌～中心街宣伝：池内デパート前》

各区での宣伝を終えた年金者組合員が池内デパート前に集合。40名が参加して、大震災の救援募金活動と合わせて実施しました。渡部年金者組合道本委員長・岩本年金者組合東支部長・吉岡社保協事務局長がマイクを握り、大震災支援、年金問題、後期高齢者医療制度について訴えました。

